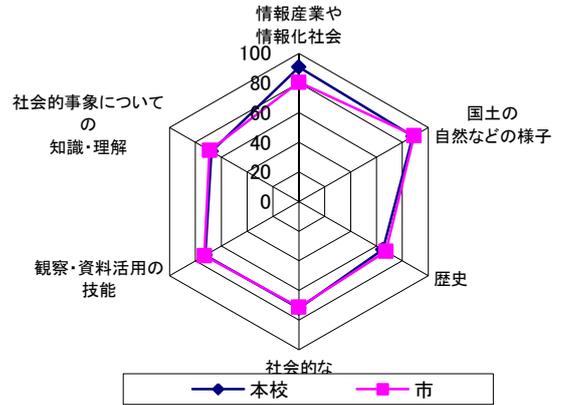


# 宇都宮市立上河内東小学校 第6学年【社会】領域別／観点別正答率

## ★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	情報産業や情報化社会	90.7	80.5
	国土の自然などの様子	88.2	89.0
	歴史	64.9	67.2
観点別	社会的な思考・判断・表現	71.9	71.3
	観察・資料活用 of 技能	72.4	73.1
	社会的な事象についての知識・理解	67.6	69.0



## ★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
情報産業や情報化社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均正答率は、全設問について、86%を超えており、市の平均を10ポイント以上上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報産業や情報化社会についての学習については、よく身に付いている。教科の学習だけでなく、今後日常生活の中でさまざまな機会をとらえて情報についての考察や指導を行っていく。</li> </ul>
国土の自然などの様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均正答率は、市の平均とほとんど変わらない。全4問のうち3問は88～97%の高い正答率であるが、森林のはたらきについての理解を問う設問の正答率が75%となっており、市の平均よりも3%ほど下回っている。誤っているものを選ぶ設問であるが、ほとんどの誤答が明らかに正しいものを選んでのことから、問題文をよく読まずに答えたための誤答と考えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国土の自然などの様子についての学習については、おおむねよく身に付いている。問題文をよく読んで答えるなど注意深くテストに取り組むよう指導を行っていく。</li> </ul>
歴史	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均正答率は、市の平均を2ポイントほど下回っている。古代から中世までの設問の正答率が低い傾向にあり、市の平均を下回っているものが多く、近世から近代については、市の平均とほぼ変わらないか上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習してから時間が経っている単元について、忘れてしまっていると考えられるため、歴史学習を行っていく上では、既習単元についても、確認や復習の頻度を増やすとともに、歴史人物の思いや行動と社会情勢の移り変わりの関係についての学習をしっかりと行い、歴史の流れを俯瞰的にとらえられるような指導を心がける。</li> </ul>